

ISO 4333 試験受託アレル物質の拡充

▶ バイオケミカルグループ 試験ファイル

● ネコ由来、イヌ由来のタンパク質（アレル物質）を用いた試験に対応します

伴侶動物として人気の高い猫や犬。その飼育総数は1年間で生まれた子どもの人数を圧倒的に上回ると推計されています。一方で犬アレルギーと猫アレルギーの患者も年々増え続け、世界人口の10%~20%が犬や猫にアレルギーを持っていると推定されているそうです。「動物アレルギーは犬猫との共生を阻む社会課題の大きな原因の一つとなっている」とも言われており、動物アレルギーを解決することは人と動物との共生社会実現に向けて非常に重要な課題だと考えられます。このたび、ニッセンケンでは ISO 4333 で規定されている『繊維製品上の花粉やダニ由来タンパク質等の減少度測定試験』について、新たにネコ由来のタンパク質(Fel d 1)、およびイヌ由来のタンパク質(Can f 1)に対する試験の受託を開始しました。



▶ ネコ由来・イヌ由来のタンパク質とは

	ネコ由来タンパク質	イヌ由来タンパク質
名称	Fel d 1	Can f 1
産生場所	主に皮膚の皮脂腺	主に唾液腺と皮膚中
大きさ	直径 5 μ m 以下(約 25%が直径 2.5 μ m 以下)	約 20%が直径 5 μ m 以下
付着場所	床、壁、布団等、更に直径 5 μ m 以下の微細な粒子は空中に浮遊し、滞在時間も長い	

▶ 適用範囲

衣類、カーテン、マスク、不織布、家具側地、カーペット、ペット用品等

● 新たな SEK マークを創設準備中で注目高まる

「繊維製品上の花粉やダニ由来タンパク質等の減少度測定試験」が「ISO4333」として標準化され、繊維評価技術協議会は 2023 年 4 月 3 日に新たな SEK マークの創設を目指していると発表しました。タンパク質等の低減加工が施された製品は今後も注目を集めていくでしょう。

● バイオケミカル試験に関する詳細情報をご提供しています

- ▶ 抗ウイルス・抗菌・抗アレル等のバイオケミカル試験に関する各種詳細資料(PDF ファイル)は、[こちらからダウンロード](#)できます。
- ▶ バイオケミカルグループ [特設サイト](#)では様々な情報を発信しています。ぜひご覧ください。